

INFORMATION

- 伊勢崎市役所 …………… ☎0270-24-5111
 - 赤堀支所 …………… ☎0270-62-1151
 - あずま支所 …………… ☎0270-62-1311
 - 境支所 …………… ☎0270-74-1111
- 開庁時間 午前8時30分～午後5時15分
- 災害情報案内(24時間) ☎050-5536-6965
 - 救急病院等案内(24時間) ☎0270-23-1299

お知らせ

人権擁護委員を紹介します

人権課 ☎(27)2730
7月1日付で、法務大臣から次の人が人権擁護委員に委嘱され、就任しました。
●新井典明さん

民生委員・児童委員が新しく決まりました

社会福祉課 ☎(27)2748
民生委員・児童委員が、次のとおり決まりました。

東国定下区Ⅱ諏訪幸子さん

水害時にもサイレンを鳴らします

消防本部通信指令課

☎(25)3510
消防本部では、火災だけでなく、水害による避難を呼びかける際もサイレンを鳴らします。大雨の時に、吹鳴3秒・休止2秒を繰り返すサイレンが聞こえたら、避難行動を取りましょう。

インターネット公売を実施

消防本部総務課 ☎(25)3511
消防ポンプ自動車などを「KSI官公庁オークション」で公売します。参加申し込みや

問い合わせ 安心安全課 ☎(27-2706)

いせさき情報メールに登録を!

災害・防災情報や地域の防犯情報をメールで配信しています。携帯電話で次のアドレスに空メールを送信して登録しましょう。✉ t-isesaki@sg-m.jp
※システム更新作業のため、7月27日(木)から31日(月)まで登録・更新・解除の操作ができなくなります
問い合わせ 安心安全課 ☎(27-2706)



市民課の日曜窓口業務を休止します

住民基本台帳ネットワークシステムのメンテナンス作業のため、市民課の日曜窓口業務を休止します。
※予約済みのマイナンバーカードの受取窓口は実施します
期日 8月6日(日)
※市民サービスセンター宮子・あずまでは証明書を発行しているほか、証明書コンビニ交付サービスも利用できます
※市役所本館1階当直室では戸籍の届け出を受け付けます
問い合わせ 市民課 ☎(27-2727)

境体育館を臨時休館します

耐震補強および改修工事のため、境体育館を次のとおり臨時休館します。
期間 9月1日(金)から令和6年2月29日(木)まで
※工事状況により、期間は変わる場合があります
問い合わせ 境運動施設管理事務所 ☎(74-1113)

講座

認知症サポーター養成講座を開催します

地域包括支援センター

☎(27)2745
認知症サポーターは、認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かい目で見守る人のことです。認知症の人やその家族が住み慣れた地域で安心して暮らせるように、認知症の症状や対応などを分かりやすく説明します。
【認知症サポーター養成講座】
期日 9月13日(水)
時間 午前10時～11時30分
会場 殖蓮公民館
対象 市内に在住または在勤・在学の人
定員 15人(先着順)
申し込み 7月25日(火)午前

赤堀支所の空調機改修工事を行います

赤堀支所庶務課

☎(62)9790
工事期間中は、騒音・振動などにより近隣住民や利用者の皆さんにご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。
期間 7月中旬から令和6年1月下旬まで

申し込み 7月25日(火)午前

入札は「KSI官公庁オークション」のホームページ(☎☎ <https://kankoch.jp>)から受け付けます。
参加申込期間 7月31日(月)午後2時まで
入札期間 8月14日(月)午後1時から21日(月)午後1時まで
【公売物件の下見会】
期日 7月28日(金)
時間 午後1時～4時
会場 市消防本部・北分署
※物件により会場が異なります。事前に消防本部総務課へ問い合わせしてください

介護保険居宅サービスなどの利用者負担金の一部を助成
介護保険課 ☎(27)2743
介護保険サービス利用者の自己負担金の2分の1を助成します。助成を受けるためには、あらかじめ認定を受ける必要があります。希望する人は事前に介護保険課に問い合わせてください。
※令和4年度で認定を受けている人には、7月中旬に更新の案内を郵送します
対象 次の全ての条件を満たす人
●介護保険法に規定する要支援・要介護被保険者
●市民税・県民税非課税世帯

9時から直接または電話で市役所地域包括支援センターへ「親子認知症サポーター養成講座」
認知症について親子で学び、認知症サポーターになって、自分たちに何ができるか考えてみませんか。
期日 9月3日(日)
時間 午前10時～11時30分
会場 市役所東館5階第4会議室
対象 市内に在住の小学1年生から3年生とその保護者
定員 20組(先着順)
申し込み 7月25日(火)午前9時から保護者が直接または電話で市役所地域包括支援センターへ
【団体や事業所でも講座を実施します】
地域住民の団体や市内の事業所、公共サービス機関などに職員が出張して講座を実施します。希望する団体は地域包括支援センターに気軽に相談してください。

介護予防サポーター養成初級研修
地域包括支援センター
☎(27)2745
高齢者の介護予防に関する知識と技術を学び、地域の人に広めていく介護予防サポーターを養成します。

令和4年分の世帯の収入が、介護サービスの自己負担金および介護保険料などを支払ったときに生活保護基準を下回るか、それと同程度であると認められた世帯の人
●介護保険料の滞納がない人
●市民税・県民税課税者に扶養されていない人
【助成対象外のサービス】
福祉用具購入、住宅改修、施設サービス、地域密着型介護福祉施設入所者生活介護、居宅療養管理指導、特定施設入居者生活介護、認知症対応型共同生活介護など。
農地の利用状況調査を実施します
農業委員会事務局
☎(27)2782
農業委員会では、毎年8月から10月までを農地パトロール強化月間として農地の利用状況を調査しています。調査では農地が荒れていないか、違反転用されていないかなどを確認します。調査時に農地へ立ち入ることもありますので、協力してください。
農地は日本の食料自給力を支える大切な資産です。農地を手入れせずに荒廃させてしまうと、病害虫が発生し、近

隣の農地や地域住民に迷惑が掛かります。作付けを行わない農地でも、耕運や雑草の刈り取りなど、適切な管理を定期的に行ってください。
高齢者介護支援ボランティア事業所向け説明会
地域包括支援センター
☎(27)2745
市は、ボランティア活動を通じて高齢者の社会参加や介護予防を支援しています。高齢者介護支援ボランティア事業は、市の指定する事業所でボランティア活動を行った高齢者に、交付金と換えられるポイントを付与するものです。ボランティアの受け入れを希望する事業所向けの説明会を開催します。
期日 8月22日(火)
時間 午後1時30分～2時30分
会場 社会福祉協議会(上泉町)
対象 居宅サービス事業所、地域密着型サービス事業所、特別養護老人ホーム・介護老人保健施設
※訪問および福祉用具サービス事業所は除きます
申し込み 8月10日(木)までに電話で地域包括支援センターへ

研修は初級・中級・上級と続き、今回は介護予防の基礎知識を学ぶ初級研修です。
期日 8月24日(木)
時間 午後2時～4時30分
会場 餅の郷(市民交流館)
対象 市内に在住で、介護予防や健康などに興味があり、地域でボランティアとして活動できる人
定員 25人(先着順)
参加料 無料
申し込み 7月28日(金)午前9時から電話で地域包括支援センターへ

視覚障害のある人に広報いせさきなどを朗読して、情報提供を行うボランティアを養成するため、朗読と録音方法の講義・実技を行う講座です。
期日 8月26日から10月14日までの土曜日(全7回)
※9月23日(祝)は除きます
時間 午後1時30分～4時
会場 障害者センター
対象 市内に在住または在勤の朗読初心者で朗読奉仕活動に参加できる人
参加料 無料
定員 15人(先着順)
申し込み 8月1日(火)から

18日(金)までに直接または電話で障害者センターへ「かっこ教室」
生涯学習課 ☎(27)2794
元日本代表選手の講師がラニンングフォームなどを指導します。
期日 9月3日(日)
時間 午前9時～正午
会場 青少年育成センター
対象 小学4年生から6年生
定員 20人(先着順)
参加料 300円(保険料など)
申し込み 8月6日(日)午前9時から電話で青少年育成センター ☎(23)5800)へ

SDG'sってなに? 誰でも簡単! ゲームで学ぼう
殖蓮公民館 ☎(26)4560
期日 8月16日(水)
時間 午後1時30分～3時30分
会場 殖蓮公民館
対象 市内に在住の小学生
※小学3年生以下は保護者の同伴が必要です
定員 10人(先着順)
内容 カードゲームでSDG'sを学びます
参加料 無料
申し込み 7月25日(火)から電話で殖蓮公民館へ

認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かい目で見守る人のことです。認知症の人やその家族が住み慣れた地域で安心して暮らせるように、認知症の症状や対応などを分かりやすく説明します。

赤堀支所の空調機改修工事を行います。工事期間中は、騒音・振動などにより近隣住民や利用者の皆さんにご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

介護保険居宅サービスなどの利用者負担金の一部を助成します。助成を受けるためには、あらかじめ認定を受ける必要があります。

高齢者の介護予防に関する知識と技術を学び、地域の人に広めていく介護予防サポーターを養成します。